

当院では、睡眠時無呼吸症候群の検査と治療を行っています。



あなたは『眠っている間に呼吸が止まっている』  
と言われたことはありませんか？  
⇒もしかすると、睡眠時無呼吸症候群かもしれません。

上記症状に心当たりのある方は、一度ご相談下さい。



仕事中等、大事な時間でも強烈な睡魔に襲われたり、居眠りをしてしまう。



メタボリックシンドロームだといわれている。太り気味である。



朝、目が覚めてもすっきりした感じがしない。疲れが取れていない。



## 蜂にご注意ください



暖かくなってくると蜂の活動が活発になり、蜂、特にスズメバチに刺される事故が多く発生します。蜂に刺されないために習性などを理解して、落ち着いて対処するようにしましょう。

蜂は外敵から巣や身を守るために攻撃します。  
巣や蜂を刺激しなければ、むやみに刺すことはありません。

近寄ってきても、あわてて手で払ったり、駆け出したりしないでようにしましょう。刺激して、刺される原因となります。静かにその場を離れましょう。

過去に蜂に刺された経験のある人や、アレルギー体質の人は、刺されてから15～30分以内に蕁麻疹が出たり、息苦しさなどの全身症状が急にあらわれることがあります。そのような時は、対応が遅れるととても危険ですので、すぐに病院で治療を受けましょう。



### 健康保険による診療を受けられる皆様へ

月初めの診療の際には、受付窓口で保険証を必ずご提出ください。  
保険証の変更があった場合にもご提出をお願いします。



静仁会静内病院では24時間・365日  
急病、救急患者様の受入れを行っています。

TEL : 0146-42-0701

# レラ～Rera～



生後数日の春駒親子 撮影：今野 隆志

## 各診療科の外来診療案内は ホームページでご覧いただけます

インターネットで  
静仁会静内病院と検索してください

静仁会静内病院



## 目次 ～Contents～

- 院長の独り言
- 研修医紹介
- 看護部・部署紹介  
～2階南・障害者病棟～
- ふれあい看護体験を行いました
- 蜂にご注意ください

## --- 院長の独り言 ---



ZUU onlineの記事によりますと、オーストラリアではすでに「タバコは高級嗜好品」になっているそうです。私達が働いている理由は、大切な家族を養うためとか、家のローンを払うためなど様々です。しかし、そこに「タバコを買うため」という理由が入ってきたとしたら、ただ事ではないですよ。オーストラリアでは、タバコの値段がシャレにならないほど高くなっています。現在のタバコの値段はすでに25本入り25ドル（約2,000円）です。オーストラリアでは、タバコは「高級嗜好品」としてのステータスを確立しつつありますが、それを今度は「超・高級嗜好品」に衣替えしようとしています。オーストラリアのタバコ増税法案は、2017年から2020年にかけて、毎年税率を12.5%ずつ上げるというものです。結果として「タバコ1箱3,200円」になってしまうそうです。しかし、日本でもタバコの害は400年以上前から知られていました。1605年に国内で初の禁煙令が出されたという記録があります。それ以後、江戸時代には何度も「禁煙令」が出されています。貝原益軒は『養生訓』の中で「タバコには毒性がある。(中略)知ってしまうと癖になり、次から次へと吸い、そうになってしまうと止められなくなる。(中略)初めから喫煙しないのが良い」と述べています。



WHOの推計では、タバコが原因とみられる病気で死亡する人の数は、全世界で年間600万人ですが、これは第2次世界大戦でナチス・ドイツが大量虐殺したユダヤ人の数に匹敵します。高校では、最近校内でタバコを吸って注意を受ける生徒がいなくなったそうです。もはや若い人の中では、タバコを吸うことはカッコいいことではなく、むしろオヤジ臭くてカッコ悪いことになっているのですね。



## 研修医紹介

4月の1ヶ月間を立田医師に、  
3月、4月の2ヶ月間を上原医師にお越しいただきました。

### 立田 大志郎 医師

趣味：テニス・ピアノ・バンド活動

室蘭にある日鋼記念病院から1ヶ月間勉強に参りました。病院の職員の方々にも患者の皆様にもご迷惑をお掛けすることが多々あったかと思いますが、見守って下さりありがとうございました。静内で学ばせていただいた1ヶ月を糧にして、今後の医療に貢献できるよう全力で努力していきます。お世話になりました。心から感謝申し上げます。



### 上原 立己 医師

趣味：将棋・囲碁・オセロなどテーブルゲーム全般

4、5月と湘南鎌倉総合病院から研修に来ておりました上原立己と申します。短い期間でしたが馬外傷などの独特な疾患、地域性を加味した救急診療など非常に勉強になりました。二十間道路の桜、おいしい食事満喫できとても楽しい2ヶ月間でした。

本当にありがとうございました。



## ~看護部・部署紹介~



2階南  
障害者病棟

今回は、2階の障害者病棟を紹介します。医師1名、看護師18名、看護助手8名で、50名の患者様のお世話をしています。一般病棟から引き続き治療目的で移動してこられる患者様、リハビリ目的で移動してこられる患者様がおられ、栄養課やリハビリスタッフと協力し、患者様が1日でも早い回復ができるように手助けを行っています。日々のケアで、忙しくしているスタッフですが、一同笑顔で頑張っています。

## ふれあい看護体験 を行いました

近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は『看護の日』、5月12日を含む一週間は『看護週間』と定められており、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うきっかけづくりを行っています。

当院では看護週間の5月14日(土)に、学生の方を迎え『ふれあい看護体験』を行いました。当日はメッセージカードを作成して患者さまにプレゼントしたり、看護師の仕事見学、体験を行っていただき、院内各部署で多くの患者さまとふれあっていただきました。

